

ぬまたっ子

～ 校訓：『自立』『共生』『蛍雪』～

令和7年度 沼田学園の教育

沼田学園 学園長 吉田 純一

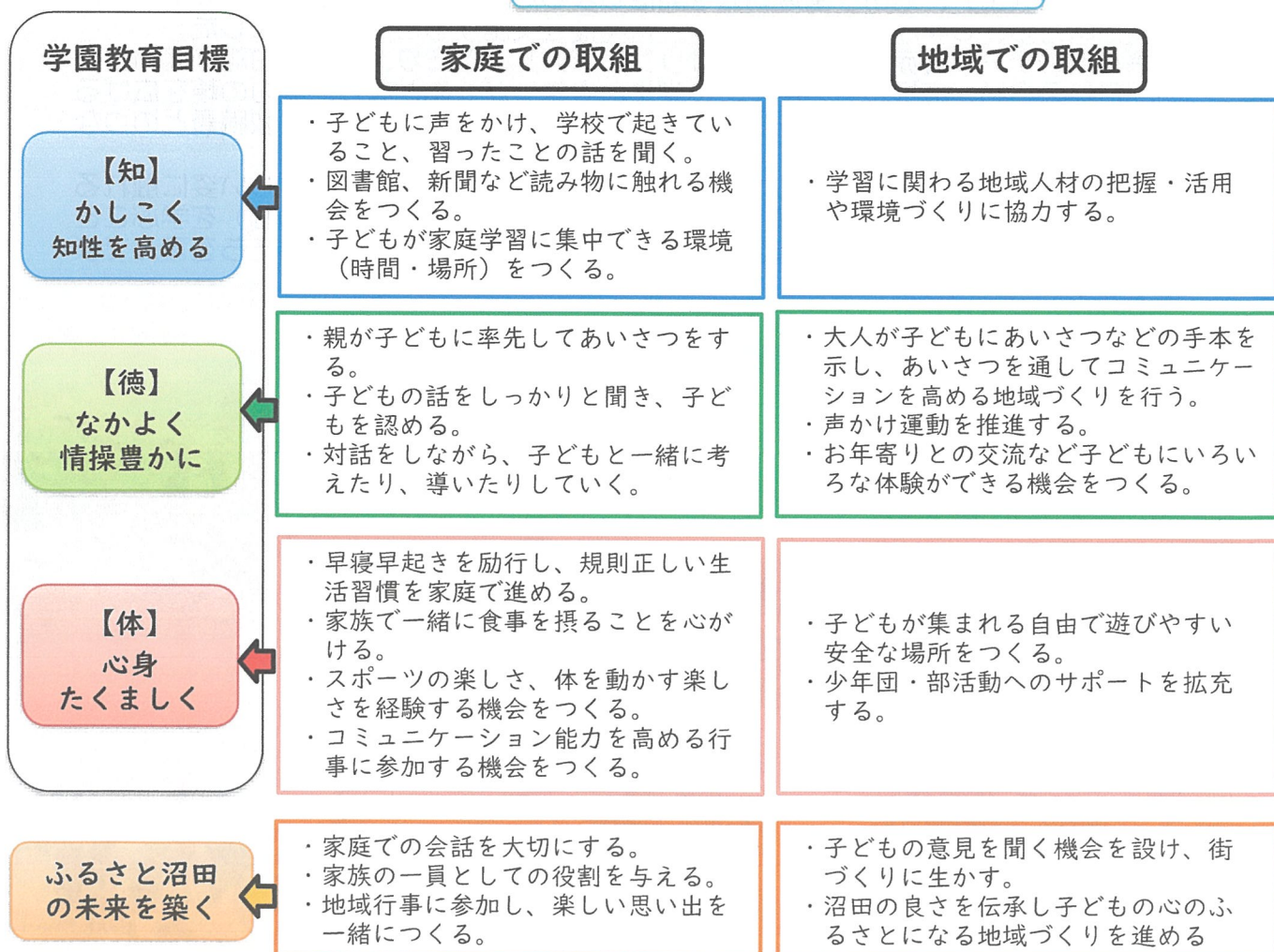
沼田学園は、今年で開園8年目を迎えました。令和7年度は、沼田小学校全校児童103名、沼田中学校全校生徒44名で、新たな1年の教育活動がスタートしました。

今年度も、「子どもたちに『沼田っ子でよかった～』と言ってもらえる教育活動の推進」という学園経営スローガンを掲げ、小中学校の全職員が心をつなげて教育活動に取り組んでまいります。

学園教育目標の実現には、学校・家庭・地域が目指す子ども像を共有し、三者が同じ方向を向いて連携・協働していくことが、子どもたちのよりよい成長への近道であると考えています。

保護者・地域の皆様におかれましては、ぜひ「沼田っ子アクションプラン」（平成30年 沼田学園学校運営協議会の協議により策定）をご覧ください、「夢や希望の実現に挑戦し、自己実現を目指す子ども」「ふるさと沼田に誇りをもち、社会をたくましく生き抜く子ども」の育成に向け、家庭や地域における教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

沼田っ子 アクションプラン



「思考力・判断力・表現力等」の育成を図る学習指導

沼田学園では、「考える力」「判断する力」「伝える力」を育てる授業づくりに、小中学校が一緒に取り組んでいます。

子どもたちの様子をしっかり見て、どんな力を伸ばしたいかを考えながら、授業を工夫しています。教師も学び合い、子どもたちにその学びを還元できるよう努めています。

これからも、子どもたちの成長のために、学園全体で力を合わせてまいります。



学園運動会

6月7日（土）、沼田学園運動会を開催しました。当日は子どもたちの元気な姿に天気も味方し、6年ぶりとなる全学年一斉開催を実施することができました。

今年度のテーマ【赤白の運動会（オリンピック）】のとおり、赤組・白組が競い合い、たたえ合い、応援し合う中で、小学生と中学生が一体となり、協力の輪を広げることができました。小中が力を合わせて取り組むことで、児童生徒と教職員とのつながりも、より深まりました。

運動会を通して、子どもたちは主体的に取り組み、最高学年の頼もしい姿に触れる中で、リーダーシップや責任感、そしてスポーツマンシップ（協力の心）を学ぶことができました。今後も小中連携を生かし、地域の皆様とともに子どもたちを育てまいります。

温かいご声援をありがとうございました。

